

笑顔あふれるまち 飯南町

IINAN

い-なん

2024

5

No.233



YOHAKU ARIMASU
IINANCHO

ありあす 飯南町

特集 めだかの教室～学校とも家庭とも違う場所で～



獅子地区田舎体験



学習面の指導するうえでも、「まずは仲良くなる
ところから」と指導員的那須さん(左)

に課題のチェックをしてもらいます。
この日は昼食づくりの日。毎週木
曜日は、生活に身近な「食」に関わる
活動で、昼食を自分たちで作ります。
支援員の大野順子さんに手順を確認
しながら自分たちで。料理が得意な
生徒が卵焼きを作ったり、苦手な生
徒はお皿を出したり。役割分担をし
て進めました。
できあがった昼食を食べながら、楽
しそうに笑顔で大野さんや那須さんと
話す子どもたち。自分のできることや
得意なことからやってみることで、少
しずつ自信がついているようでした。



笑顔で子どもたちに接している大野さん。
教室での支援だけでなく、家庭訪問による
相談も行っています



みんなで協力しながら。できた料理に大満足



慣れた手つきで卵焼きを作る生徒。
味付けも自分で



生徒が手作りのゲームで使う
カードや武器

先を見つけるため
利用する生徒の保護者の一人は
「学校以外の場所で、受け入れてくれ
る人がいることは、親としても助か
ります。学習の面もサポートしても
らえることで、子どもたちの希望に
つながっています。何より、大野さん
との関わりが切れずに、成長過程を
共に見守ってもらえていることもう
れしいです」と話します。

「めだかの教室」利用までの流れ

【学校の紹介から】

① 学校から保護者に利用を紹介し、 保護者の希望があったら

所属校、教育委員会の支援会議に
めだかの教室スタッフが参加。経
過とめだかの教室を紹介する目的
を確認

【保護者の希望から】

① 保護者から 利用の希望があったら

所属校に連絡し、所属校と教育委
員会の支援会議にめだかスタッフ
が参加。経過とめだかの教室を利用
する目的を確認

② 保護者とめだかスタッフと個別面談・施設見学

- これまでの経過や保護者の思いや本人への希望を聞く
- 「めだかの教室」の意義や、保護者の希望を確認する
- 保護者とともに今後のプランを検討する

③ 体験利用

1時間程度、本人と話したり遊んだりすることを通して、施設見学を行う

④ 利用申請

方法や頻度などを本人、保護者、所属校と相談し、決定する

問合せ 飯南町教育委員会 ☎76-3944

この保護者からの感想を聞いていた
支援員の大野さんは「めだかの教室
は、居場所でもありますが、ここを
利用してもらいながら、その先を見
つける場所になればと思います」と
話します。「来てくれることが子ども
にも保護者にとっても大きな一歩。
図書館や保育所などに出席して、い
ろいろな人と関わり、いろいろな人
の生き方を知ってほしいです。学び
だけでなく、社会とのつながりを途
切れさせたくないですね」と続けま

す。大野さんは、これからも子どもた
ちを支えていきます。
他者と同じ空間にすることが苦し
かったり、勉強が苦手だったり。めだ
かの教室を利用する子どもたちが学
校ではなく、ここに通う理由は一人
一人違います。
不登校の子どもたちを受け入れる
場所があり、支え、伴走してくれる大
人がある。それだけでも少し安心で
きるのではないのでしょうか。

めだかの教室

〔学校とも家庭とも違う場所で〕



不登校や不登校傾向の児童・生徒が利用する場所があります。学校とも家庭とも違うこの場所で過ごす子ども
たちがいます。今月は、そんな子どもたちのために新たに動き出した「めだかの教室」を取り上げます。

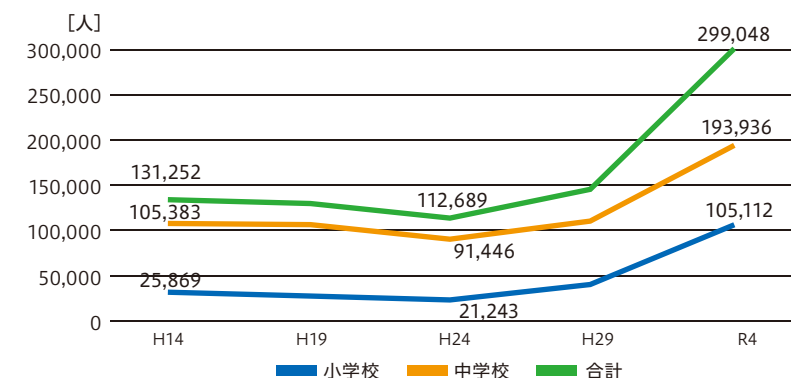
新たな居場所として

近年、全国的に不登校や不登校傾
向の児童・生徒が急増しています。文
部科学省の発表によると、令和3年
度の小中学生の不登校児童・生徒数
は全国で約30万人(グラフ参照)。そ
の背景や原因も多様化しています。
飯南町でも、不登校や不登校傾向
の児童・生徒は増加傾向。学校以外の
学びの場が必要となっています。
昨年度までは、平成24年度に開始
した一人一人の実情に合わせた支援
と指導を行うための支援教室「めだ
かの学校(来島保健センター内)」で、
中学生以上の子どもたちに対応して
きました。
今年度、町は「めだかの学校」の学習
面での支援体制を強化。新たに小学生
以上を対象に教育支援教室「めだかの
教室」として運用を開始しました。
運用開始にあたり、保健福祉課に
配属していた支援員(公認心理師)を
教育委員会に配置転換。学習指導の
ため、飯南町学習支援館の講師を指
導員として配置。支援員と指導員の
体制を整えました。今後、学校や家
庭、社会福祉協議会の運営する「ぶ
らっと」や島根県東部発達障害者支
援センター「ウィッシュ」など関係機
関と連携しながら、個々の状況に応
じてきめ細かな相談・学習支援をし
ていきます。

できることから少しずつ

「みんな集まって聞いてくださー
い」とお手製のカードゲームの説
明を始める一人の生徒。通信制の
高校に通いながら、月曜日と木曜
日に開く「めだかの教室」を利用し
ています。
この生徒を含め、この日「めだかの
教室」に来たのは3人の子どもたち。
支援員や指導員と一緒にゲームを楽
しみます。ゲームで頭と身体を使っ
た後は、勉強も。指導員的那須裕之さん

不登校児童生徒数の推移



(出典)「令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要」



掘り方を教わってタケノコを傷つけないように掘り起こします



「大きいのが取れたよ」と笑顔の子どもたち

**春の味覚を満喫
タケノコ掘り**

野萱地内の山林で、来島公民館主催の「タケノコ掘り」が開催されました。この企画は来島公民館運営協議会委員の発案で、今年で5回目の開催。参加者と同協議会委員と一緒に山林を散策し、タケノコを掘り出しました。タケノコ掘りで汗をかいた後は、タケノコご飯と山菜の天ぷらで昼食。旬の味を楽しみました。

参加者や同協議会委員は、タケノコ掘りと食事を楽しみながら、交流を深めました。



美味しい料理に箸も会話も進みます

4.21
日



春の植物と味覚に触れる 自然と遊ぼう！春の植物観察

谷公民館主催の催し「自然と遊ぼう！植物観察+α」が開催されました。荻野英明さんのガイドで、谷笑楽校から谷八幡宮までの道のりを散策し、春の植物を観察。当日はあいにくの雨模様でしたが、食用になる植物や毒をもつ植物など、身近な山野草でも意外な一面を持つことを知り、参加者からは驚きの声が聞かれました。

散策後は、竹にパン生地を巻き付けて焼く「まきまきパン」や採れたての山菜を味わい、旬の味と香りを堪能しました。



荻野さんと、身近な春の植物の説明を聞く参加者

4.21
日



参加した児童は「手を使って色を付けるのが楽しかった」と話していました

4.21
日



色鮮やかな作品に いのちのぼつぷり

来島交流センターで飯南町立図書館が主催の「こののぼりづくり」が開催されました。

この企画は、図書館職員からの提案を受けた飯南高の美術クラブが協力して実現。同クラブの生徒や他の参加者は、手のひらやスポンジに付けたアクリル絵の具で、こののぼりの形の布に思い思いに色を付けていきました。

完成したカラフルなこののぼりは、5月末まで中央図書館で展示されます。



島根県スポーツ少年団登録指導者表彰 五明田祥司さんが受賞

顧問バレースポーツ少年団の監督を務める五明田さん（頼原）が（公財）島根県スポーツ協会から表彰されました。

五明田さんは、生涯スポーツの観点から若年層の育成にも力を注ぎたいとの想いで、平成25年に同スポーツ少年団の監督に就任。以降、11年間に渡り、児童のスポーツに対する愛の醸成を基本とした指導を実践。団員からの信頼も厚いことが評価されました。



選手や保護者の皆さんと笑顔の五明田さん（前列右から4人目）

**谷地区にようこそ
Uイターン
お花見交流会**

定住促進や交流情報の発信を行う谷自治振興会魅力創造部の主催で、谷地区への移住者と、地域内・地域外（町内）で暮らす若者世代との交流を目的に「Uイターンお花見交流会」が谷笑楽校で開催されました。

新たに移住された5人の方を含め総勢33人が参加。映像で谷地区の活動を観たり、食事を楽しんだりした後、景品が掛かったトランプなどのゲームで盛り上がりました。

今後も地域住民が交流できる事業などを企画されています。



子どもから大人まで集まり、にぎやかな交流会となりました

4.13
土



地域全体で歓迎 クラインガルテン歓迎会

（有志の里が主催で「志都の里クラインガルテン入居者歓迎会」が開催されました。

滞在型市民農園のクラインガルテンは、都市農村交流を目的に平成15年にオープンし、今年で22年目。今回4年振りに、新たな入居者の歓迎会が開催されました。

2組の入居者を迎えた歓迎会では、地域住民だけでなく国や島根県、本町の職員も参加し、地元住民の美味しい料理を食べながら、会話も弾み交流を深めました。



子どもたちによる出し物に盛り上がります



手作りの家庭料理が並びます



最後には参加者全員が笑顔で記念撮影

4.21
日



郷原指導主事が飯南町ならではの教育を説明

「今年度、町内の小中学校に着任した教職員」を対象に新任教職員研修を開催しました。本町は「ふるさと飯南の学びを原点に一人一人が輝く人づくり」が教育の基本理念。この基本理念に基づいた保小中高一貫教育やICT教育の実践例などを説明しました。

4月22日には飯南高校でも同様の研修を開催。今後、教職員の一人一人が理念や目標を意識し、教育を推進します。

新任教職員向けの研修を開催

4月12日(金)

「若者と女性の活躍応援事業」補助金の交付団体決定

4月25日(木)

本町は、若者と女性の活躍による元気あふれるまちづくりを推進するため、「飯南町若者と女性の活躍応援事業補助金」を交付しています。4月25日に審査会を開催。各団体のプレゼンテーションを審査した結果、次の2団体の事業を採択しました。

【事業名】華の舞旗バージョン事業
【提案者】飯南町商工会女性部 飯南牡丹組

町内外でのイベントに参加し、活動の輪を広げ、飯南町をアピールしている点や、ばたんまつりの来場者数増加等につながる取組となる点を評価

【事業名】神楽舞in飯南事業
【提案者】飯南高校神楽愛好会OB

飯南高校神楽愛好会の活躍の場を創出するだけでなく、公演への来場者と団体との交流の場の創出、神楽に関心を持つ若者を増やす取組になる点を評価

第2次募集を行う予定です。
詳細はホームページ等で周知します。



飯南高校神楽愛好会OBのプレゼン



飯南町商工会女性部飯南牡丹組のプレゼン



東京で開催された授賞式では取組を発表

本町が町民の皆さんと共に取り組んだブランドメッセーJ作成からの一連の取組が「シティプロモーションアワード」で金賞(厳しい状況の打破を狙う新たな発想賞)を受賞しました。

この賞は、地域に関わる人の幸せにつながる確かなシティプロモーションを企画しようとする諸団体と、そうした取組を行う地方自治体等を表彰するものです。

今後取組を継続し、町民の皆さんとともに、よりよいまちの未来を目指します。

シティプロモーションアワード金賞を受賞

4月25日(木)



つながりづくりのきっかけにふるさと回想館イベント

4.28(日)

旧小田小学校体育館で「ふるさと回想館リニューアルイベント」が開催されました。

このイベントはふるさと回想館の改修にあわせ、小田真木地域づくりビジョンに掲げる「つながりづくり」の一環で開催。イベントを通して、ふるさと回想館を含めた旧小田小を拠点とした多世代交流や関係人口との交流が目的です。

当日は、町内外からの来場者が訪れ、交流や飯南神楽団による公演を楽しみました。

※8ページに関連記事



神楽公演でステージから配られたアメをキャッチ

晴天に恵まれてにぎやかに獅子地区田舎体験

獅子地区で、島根大学生物資源科学部の学生19人が、田植えなどの農業を通して、獅子地区の住民と交流する田舎体験交流事業が開催されました。

この交流事業は今年で9年目。これまで継続的に実施されています。今年も学生は慣れない作業に悪戦苦闘。住民に教わり、手植えや田植え機で田んぼに苗を植えました。

10月には、同地区の田んぼで稲刈りも計画され、今後も交流事業を継続される予定です。



泥に足を取られないように気をつけながら



今年もきれいに咲きました

5月上旬、赤名観光ばたん園周辺を会場に、「ばたんまつり」が開催されました。

12日のメインイベント当日は、強い雨に見舞われましたが、ステージ前では雨を吹き飛ばすような満開の笑顔でよさこいや赤来中学校の吹奏楽演奏が行われ、室内での披露となった神楽の舞にも多くの人が詰めかけました。飯南町の特産品が当たる抽選会では、当選した参加者から喜びの声が聞かれました。

丁寧に手入れされた180品種2万本を超えるばたんは、町内外から訪れた多くの人を魅了しました。



雨にも負けない力強いよさこいの披露



飯南神楽団による神楽の舞

まちの花・ばたん大輪を咲かせました第49回ばたんまつり

5.3(金)~12(日)

志津見ダムに 貯蔵酒を搬入

4月26日(金)

本町は平成28年度から、志津見ダム内への日本酒貯蔵を試行。今年度から下流域の李白酒造(有)(松江市)が製造した日本酒を貯蔵・販売することに決定しました。

4月26日に、国や島根県、本町の関係者、地元有志、地区住民などが参加し、開会行事を開催。日本酒をダム内へ搬入しました。

貯蔵した1500本は、約半年間の貯蔵を経て、10月開催のコスモス祭から販売を開始する予定。この取組を通して、地域の魅力発信、上下流域交流を促進します。



李白(有)の田中代表取締役社長(前列左)ら関係者で記念撮影

ふるさと回想館 改修完了

旧小田小学校校地の地域づくりの拠点である「ふるさと回想館」の集会室の拡張、トイレ設置などの改修が完了しました。

小田真木地区では、住民による継続した話し合いや交流事業を実施。令和3年に「小田真木地域づくりビジョン」を策定し、ふるさと回想館を拠点とした多世代交流、防災体制づくりなどに取り組まれています。

改修後のふるさと回想館を活用し、今後は農業体験、島根大学生との交流なども予定されています。



広々としたフローリングの部屋に改修

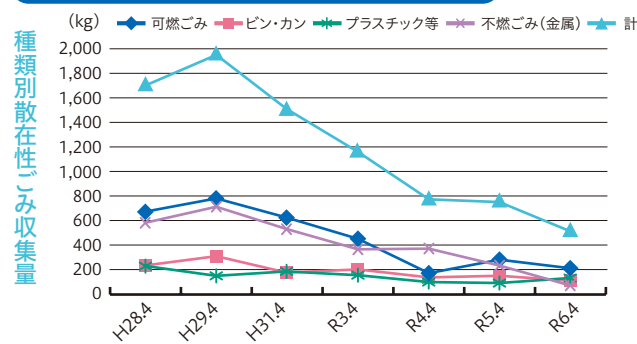
ごみの出し方のお願い

いつも大変な分別に、ご協力ありがとうございます。

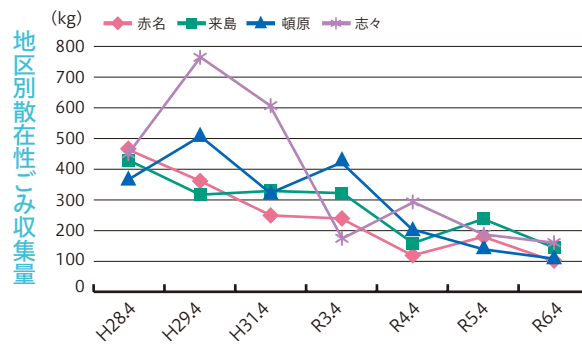
- ①資源ごみになる「食べ物・飲み物が入っていたビン・カン」はきれいに洗って、フタを外して出しましょう。
 - ②飲み物の入っていたカンは、なるべく資源ごみとして出しましょう。
 - ③指定袋には必ず名前を書きましょう。
 - ④収集当日の8時30分までにしましょう。
- 詳しいごみの出し方については、「ごみ分別冊子」をご確認ください。
(いいしクリーンセンターホームページにもあります)

問合せ いいしクリーンセンター ☎72-9217
住民課 ☎76-2213

令和6年度散在性ごみ収集活動集計表



令和6年度の特徴
●前年と比較し、プラスチック等を除いては全体的にごみの量が減少しました。
●今後も美しいまちづくりを自治会においてもご理解、ご協力をお願いします。



手当額の改定

児童扶養手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当・障害児福祉手当

令和6年4月～

児童扶養手当

受給資格

●受給資格
父母の離婚などにより父(母)と生計をともにしていない児童(18歳未満)の母(父)、または父(母)が身体などに重度の障がいがある児童の母(父)あるいは父母にかわってその児童を養育している方に対し、児童の健やかな成長を願って支給される手当です。

※平成26年12月1日より公的年金を受給している父母または養育者も児童扶養手当の対象となりました。
※父(母)または養育者が日本国内に住所を有しない場合は、手当は支給されません。

特別障害者手当

受給資格

●受給資格
身体または精神に著しく重度の障がいがあるため、日常生活で常時特別な介護を必要とする20歳以上のの人。

※対象者が次の事項に該当する場合は、手当は支給されません。

- ・社会福祉施設等に入所している人
 - ・病院に継続して3カ月を超えて入院している人
 - ・原爆介護手当を受給している人
- には、特別障害者手当を調整して支給します。

障害児福祉手当

受給資格

●受給資格
身体または精神に著しく重度の障がいがあるため、日常生活で常時特別な介護を必要とする20歳未満の児童。

- ※対象児童が次の事項に該当する場合は、手当は支給されません。
- ・障がい事由とする公的年金を受給することができる場合
- ・児童福祉施設等に入所している場合

特別児童扶養手当

受給資格

●受給資格
身体・知的・精神に一定の障がいがある20歳未満の児童を養育している父母または養育者。

※対象児童が次の事項に該当する場合は、手当は支給されません。



・障がいを事由とする公的年金を受給することができる場合
・児童福祉施設等に入所している場合

今回紹介した手当制度の受給資格には、該当する障がいの程度に基準があり、所得制限等が定められて

手当の額(月額)

児童扶養手当	全部支給	45,500円
	一部支給	45,490円～10,740円
	児童2人以上の加算額	5,380円～10,740円
	児童3人目からの加算額	3,230円～6,440円
特別障害者手当		28,840円
障害児福祉手当		15,690円
特別児童扶養手当	1級	55,350円
	2級	36,860円

います。

受給資格に該当すると思われる場合は、申請される前に一度ご相談ください。

問合せ 福祉事務所
☎72-1773

健康コラム

healthycolumn

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院 便り



飯南病院 医師
馬淵寛也

点滴の話

暖かくなり、屋外で活動する機会も多くなりました。うっかりしていると熱中症に、なんてこともある季節です。病院で点滴などの手当てを受けた経験のある人もおられるでしょう。今回は点滴についてのお話です。

お医者さんが病院で「点滴しましょう」と言うとき、大きく分けて3つの目的があります。

一つは水分を補うこと。重症な熱中症や感染症の患者さんは、いくらスポーツドリンクを飲んでも水分の補充が追いつかないことがあります。この場合、血管の中に直接水分を入れる緊急処置を行います。つまり点滴。この時の点滴はスポーツドリンクに近い成分です。

もう一つは栄養を補うこと。ご飯が食べられない患

者さんへ行いますが、濃すぎる液体は血管を傷つけてしまうため、点滴には濃度の上限があります。このため500ミリリットル点滴をしても、おにぎり1-2個程度の栄養にしかなりません。一方で水分の割合が多く、頼りすぎると水が余ってむくみがでます。点滴は、栄養を確保するには案外効率が悪いのです。

最後は、薬の通り道の確保。容体が急変した時すぐに薬を注射できるよう、あらかじめ点滴の針を置いておくことがあります。そのままでは血が固まって針が詰まるので、水分を補う時と同じ中身を流しておくことが多いです。

注意点もあります。例えば神経を痛めてしまうリスクです。皮膚の下には無数の神経があり、針が当たると痺れが生じます。医師や看護師は、神経がどのあたりにあるのか知っており、傷つける確率の低い場所を選んでいます。しかし身長や体型のように、神経の位置にも個人差があり、達人が行ってもリスクをゼロにはできません。

お医者さんは「点滴しましょう」の裏で、こんな風に目的とリスクのバランスを見極めています。

保健福祉センター 便り

子宮頸がんワクチンで 将来の子宮頸がんを予防しよう！

日本では毎年、約1.1万人の女性が子宮頸がんになり、約2,900人の女性が亡くなっています。若い年齢で発症する可能性のあるがんです。子宮頸がんワクチンは、がんになる手前の状態(前がん病変)が減るとともに、がんそのものを予防する効果があることが分かっています。子宮頸がん予防には、ワクチン接種と定期的な子宮頸がん検診(20歳以上)が大切です。

●公費助成により無料で接種できる期限が決まっています。希望される人は、早めに計画を立てましょう。

対象者	年 齢	無料で接種できる期限
定期接種対象者 (小学校6年生から 高校1年生相当)	小学6年生(平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれ)	高校1年生相当になる 年度の年度末
	中学1年生(平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ)	
	中学2年生(平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ)	
	中学3年生(平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ)	
キャッチアップ接種対象者 (積極的な勧奨の差し控えにより 接種機会を逃した方)	平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれ	令和7年3月31日まで※

※通常、全ての接種を終えるまでに約6か月の期間がかかります。

(令和7年3月31日までに接種を完了するためには、遅くとも令和6年9月末までに接種を開始する必要があります。)

●詳しくは、飯南町や厚生労働省のホームページをご確認ください。 **問合せ** 保健福祉課 ☎72-1770



飯南町
ホームページ

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

世帯の買い物先等に関する 調査(アンケート)へのご協力よろしく願いいたします

●中山間地域研究センター ☎76-2025

<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



今年度、島根県では県内中山間地域2エリアで、「世帯の買い物先等に関する調査」を実施します。飯南町では6月上中旬に各世帯にアンケートをお届けする予定です。

中山間地域の雇用と活力の維持のためには、物販や観光等による外貨獲得とあわせて、6次産業化や地元の商品・サービスの利用を拡大し、地域の所得を地域に回していくことが重要です。そのためには、地域の生産物や地域の買い物場所が地元でしっかり利用される仕組みをつくるが必要と考えています。

そこで、県では、飯南町にお住まいの皆さんから、現在の買い物の実態をお聞きするためアンケート調査を実施することとしました。皆さんからいただいた回答は、地元生産物の利用拡大や買い物環境の維持に向けた政策検討のための基礎データとして利用します。

お忙しいところお手数おかけしますが、調査へのご協力よろしくお願いいたします。

問合せ 地域研究科 ☎76-3830



笑顔あふれる飯南暮らし



今月号から「笑顔あふれる飯南暮らし」をテーマに、各地域で取り組まれている活動を取り上げていきます。

第1回 「わたしたちの地域、10年後どうなっているの？」

【町の地域づくりの方針】

「地域行事の担い手が少ない」「地域の人間関係が薄くなった」など、地域の将来に不安を感じたことはありませんか。今後も住み続けられる地域をつくるため、町内ではさまざまな取組が進められています。

●目指す地域像 「自らが地域で輝き、みんなで助け合い、住み続けることができる地域」

●地域づくりを進める4つのポイント

計画づくり

地域の課題魅力などを整理し、どういう地域を目指すのかを分かりやすくまとめ、住民間に広く共有する。

拠点づくり(地域を支える仕組みづくり)

地域のなかで、住民の交流機会の創出、地域情報の収集・発信などができる仕組みをつくる。

4つのポイントを大切にしながら、各地域が実践活動を進めているほか、集落支援員、地域おこし協力隊を配置し、地域づくりをサポートしています。次回からは集落支援員、地域おこし協力隊により、地域のさまざまな活動をサポートします！

組織づくり

役職や年齢にとらわれず、多様な立場の住民が参画できる組織をつくり、住民交流・助け合い・防災活動などに対応できる体制を整える。

人づくり

若者、女性、子どもの地域活動への参画を促すとともに、学校と地域の相互協力、住民の学びの場づくりを行う。



求 人 情 報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎ 76-2864
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

(有)ホリエ	72-0102
農林業機械の修理、販売 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

(株)カゲヤマ産業	76-3245
土木作業・重機オペレーター 65歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

(有)渡辺建設	76-2374
土木作業員 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
重機オペレーター 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
土木施工管理技術者 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

(株)後藤建設	72-0103
土木施工管理技術者 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
建築施工管理技術者 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
現場技術員【未経験者歓迎】 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

(株)安部	56-0422
土木作業員 69歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 3人

松田建設(株)	76-2361
土木技術職員 特になし	フル 1人

重機オペレーター 64歳以下、その他の定置・建設機械の運転関係資格、車両系建設機械(基礎工事用)運転技能者、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
--	-------

地域おこし協力隊(大しめなわ創作館)	76-2214
伝統文化の継承、創作しめ縄を通じた「しめ縄」産業の拡大など(担当:産業振興課) 20代～40代で、3大都市圏と都市地域等から飯南町に住民票を異動することができる人	フル 1人

地域おこし協力隊(飯南町観光協会)	76-2214
(一社)飯南町観光協会での事業の運営・展開・企画立案など(担当:産業振興課) 20代～30代で、3大都市圏と都市地域等から飯南町に住民票を異動することができる人	フル 1人

地域おこし協力隊員(飯南高校)	76-2864
飯南高校魅力化コーディネーターとして、特色ある教育の推進、生募集活動など(担当:まちづくり推進課) 20歳以上で、3大都市圏と都市地域等から飯南町に住民票を異動することができる人	フル 1人

来島ダムの放流に注意を

今年も出水期が近づいてきました。河川やその周辺での作業や釣り、水遊びなどの際は、河川の増水に十分に気を付けてください。

ダムから放流する際は、サイレンと巡回警告でお知らせします。サイレンや警告が鳴った時は、川の水が増えて危険なため、すぐに川から離れてください。

【サイレンの鳴らし方】

1分間鳴らし、20秒休みを4回繰り返します

1分 20秒休み 1分 20秒休み 1分 20秒休み 1分

来島ダムの放流量などは、次の電話番号から音声放送で確認できます。

来島ダム放流情報
(0855・75・1901)

※プッシュ回線の場合、案内にしたがってダムを選択してください。ダイヤル回線の場合、浜原ダム情報に続いて来島ダム情報を案内します。
※通話料金が発生します。

問合せ

中国電力(株)東部水力センター
邑智事務所
☎ 0855・75・1061



計量器定期検査

取引や証明を目的として使用する計量器(はかり等)は、2年に1回、県が行う定期検査を受けることが使用者に義務づけられています。取引等で計量器を使用される場合は、必ずいずれかの会場で検査を受けてください。
※初めて検査を受ける場合は、左記担当課までご連絡ください。
●当日所持品 計量器、検査手数料(現金又は島根県収入証紙)
※詳細は、町ホームページでご確認ください。

問合せ
産業振興課 商工振興担当
☎ 76・2214

【検査日程】

月 日	時 間	検査場所
6月27日(木)	10時30分～11時30分	来島拠点複合施設
	13時～15時	赤名農林会館
6月28日(金)	10時30分～11時30分	さつき会館
	13時～15時	保健福祉センター

労働相談会を開催

「パワハラ」「突然の解雇」「残業代が支払われない」「勤務態度に問題のある社員に困っている」など、職場での困りごとを専門家に相談してみませんか。
相談員は弁護士、労働組合役員、会社経営者などが務め、秘密は厳守します。
※労働者、事業主どちらの相談も受け付けます。
※パートやアルバイトについての相談も受け付けます。
●日時 6月23日(日)10時～15時
●会場 ビッグハート出雲(出雲市駅南町1丁目5)
●申込 6月18日(火)までに、電話かしまね電子申請サービスで
●費用 無料

問合せ
島根県労働委員会
☎ 0852・22・5450



申込はこちらから

参加学生募集

【しまね短期仕事体験】
夏休みを利用して、県内企業で業界研究ができます。
受入事業所リスト、募集詳細はジョブカフェしまねホームページでご確認ください。※交通費、宿泊費助成あり(条件あり)
●対象 最終学年を除く学生
●実施期間 8月～9月の3日以上
●場所 対面・オンライン
●申込方法 ジョブカフェしまねホームページ
●申込締切 6月24日(月)
【しまね短期仕事体験サキドリ交流会】
プログラム内容等を事業所から聞くことができるイベントです。
●対象 最終学年を除く学生※島根県出身以外の学生も参加可能。
●日時 6月14日(金)17時～19時30分
●場所 オンライン
●申込方法 ジョブカフェしまねホームページ
●定員 20人
問合せ
ジョブカフェしまね
☎ 0120・34・0451



ジョブカフェしまねホームページ

難病相談支援センター事業

難病を抱え、生活や就労にお困りの人はご相談ください。

問合せ

しまね難病相談支援センター
☎ 0853・24・8510

相談名	主な相談内容	日 時	開催場所
一般相談	難病、治療、生活などに関する相談(難病相談支援員:看護師等)	月～金曜日 8:30～16:30	しまね難病相談支援センター(出雲市塩冶町223-7)
		毎月第1土曜日 9:00～11:30 (電話のみ)	
就労相談	難病患者の就労に関する相談(ハローワークの就職サポーター等対応) ※前日までに予約が必要です。	毎月第2水曜日 13:30～15:30	※相談は電話やメールでも可能です。

森林セラピー通信

森のたより

(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

春の安全祈願祭& 飯南町森林セラピーガイドの会 総会

4月20日に飯南町ふるさとの森の安全祈願祭を行いました。当日はしめ縄も新調され、ガイド一同参加しました。その後、ガイドの会の総会を行い、令和5年度の事業報告と令和6年度の事業計画について話し合いました。年々参加ガイドも増え、活発な意見交換に頼もしさを感じました。終了後には春が到来した森の散策。普段ガイド中はなかなか行くことのないエリアまで行き、「山野草」「ヒトリシズカ」の群落を見ることができました。



農林大学校林業科 セラピーロードチップ敷き

4月26日に、農林大学校林業科新入生を対象に、セラピーロードのチップ敷きを行いました。今年の新生も元氣いっぱい、約5時間に渡り一生懸命にチップを敷いてくれました。森林にもさまざまな活用の仕方があり、「林業」とは少し違う視点から見ることができたのではないのでしょうか？皆さんに敷いていただいたロードをお客様に散策してもらおうのが楽しみです！



広島広域都市圏通信

本町は、令和6年4月に広島広域都市圏に加入し、76の連携事業がスタートしました。

広島広域都市圏は、広島市を中心とする広島県、山口県、島根県の30市町で構成され、各市町との連携した取組を展開しています。

行政面だけでなく、町民の皆さんにもメリットのある取組を行っています。

【情報発信】

●広島広域都市圏協議会が発行しているイベント情報誌「りぶら」への掲載

●THE OUTLETS HIROSHIMA(廿日市市)内にある広島広域都市圏情報発信拠点(VBASE)でまちの情報を発信

【公共交通】

●公共交通機関を利用した圏域内交流事業への運賃助成事業の実施

【移住定住】

●都内で開催される合同定住イベントでのPR



広島広域都市圏
マスコットキャラクター
ひろしま都市犬はっしー

【神楽振興】

●出張神楽公演等への飯南神楽団の出演

【職員研修】

●行政職員を対象とした職員共同交流研修に参加

今後も、広島広域都市圏の情報を提供していきますので、ご覧ください。



職員共同交流研修の様子

短歌

赤名短歌会 四月例会詠草

枝を張る百年桜雄々しくも花咲き匂ふ日の本の花
立ち止まりまた振り返り見るサクラあと幾度か君に会いはむ
春うらら斐伊川土提に咲き誇る桜花の乱舞は吾をとりこに
急ぎ足待ち待ちざくらあつという間入学式を飾れてセーフ
近隣に新築なるかクレーンの鉤が桜花の上を行き来す
今日の日の喜怒哀楽を混ぜ込んでポテトサラダはボウルにいっぱい
自信なき歌稿にあればポスト前立ちて投函するを躊躇す
花冷えに新聞とりに車庫へ行く祖父往きし歳に吾もなりたる
羽田着JAL機延焼「機長示唆」「機知頓才」に全員脱出

石田 フクエ
鳥田 勝信
吉川 暎子
門所 詠子
澤田 久美子
星野 敦子
本間 麗子
清原 豊明
澤田 勝登

俳句

琴峯俳句会 四月の作品から

雪しろの集まり速し峡の川
花の雨昭和歌謡のリフレイン
窓越しにぼんやり眺む花の雨
ゆらゆらと畦一面の金鳳花
春嵐待合室の皆無言

石田 シヅカ
佐々木 康子
田部 智津子
土池 博子
朽木 豊子

踊子草野外舞台は果てもなく
春雷や夜の焼菓子卵色
銀山の街並低く初燕
近々と仰げば疎山こぼし

松平 富美子
八嶋 敏江
山崎 智恵美
八嶋 昭男

広報いーなん3月号「俳句」に誤りがありました。お詫びして訂正します。
(正) 月に映ふ夕狐尻尾の美しき 安部豊枝



今月の人権標語

令和5年度
「家族でつくる人権標語」優秀作品から

多様性

認めあいから
ひろがる世界

赤来中学校 1年 小野 那佑太さん
家族名 大輔さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

すこやか

4月届出分

新生児 届出人 地区
中岡 紬 伸 (下赤名)
深石 湊斗 悠 基(奥畑)

やすら

4月届出分

お名前 親族 地区
白石サダ子 様(88) 光 生(長谷)
景山 宏俊 様(76) 信 江(川東)
和田 初江 様(91) 延 之(長谷)
三島 秀夫 様(68) 公 男(町区)
奥村 妙子 様(95) 和久利弘(頼原)
星野 弘子 様(92) 康 (上米島)
穴戸 正美 様(93) 誠 二(敷波)
安部 精一 様(64) 俊 一(志津見)

今月の表紙

「獅子地区田舎体験」

獅子地区の住民に教わりながら、田植え機を運転し、田植えをするのは島根大学生物資源科学部2回生の近藤成佳さんです。

「田植えは2回目でしたが、獅子地区の皆さんの穏やかさや温かさを感じる体験になりました」と話していました。(6ページに関連記事)



2024
6

まちのスケジュール

📖 教育 + 健康・保健 ★ 文化・体育 ♦ その他

1 土	📖 頓原小学習公開日
2 日	♦ 人権学習+α「人権紙芝居&視覚障害と盲導犬について学ぶ」(谷笑楽校)
3 月	
4 火	📖 中学校雲南飯南仁多ブロック大会(野球・卓球)
5 水	📖 中学校雲南飯南仁多ブロック大会(野球・バレー) + ほっと。Café【ベビーマッサージ】(保健福祉センター)
6 木	📖 中学校雲南飯南仁多ブロック大会(野球・バレー) 📖 来島小授業公開日
7 金	
8 土	
9 日	♦ ポピー祭(東三瓶フラワーバレー)
10 月	♦ 行政相談(さつき会館)
11 火	📖 中学校雲南飯南仁多ブロック大会(陸上)
12 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)
13 木	📖 赤名小授業公開日 + 乳児健診・育児相談(保健福祉センター)
14 金	
15 土	♦ ものづくり教室(春)(赤名改善センター)
16 日	♦ しまね家庭の日
17 月	
18 火	+ 住民健診(谷体育館)
19 水	📖 頓原中学校区小中合同音楽会 + 住民健診(小田体育館) + ほっと。Café【リフレッシュ講座】(来島保健センター)
20 木	📖 赤来中学校区小中合同音楽会 + 住民健診(赤名改善センター)
21 金	+ 住民健診(赤名改善センター) ♦ くにびき学園公開講座(福島邸) ♦ Halfナイトウォークラリー(さつき会館)
22 土	
23 日	
24 月	+ 住民健診(保健福祉センター)
25 火	+ 住民健診(保健福祉センター)
26 水	+ ほっと。Café(来島保健センター) + 住民健診(保健福祉センター)
27 木	
28 金	♦ はぴこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
29 土	
30 日	



フランスで4年間生活していた藤原さん。その間、多くの土地を訪れた中で、南仏プロヴァンス地方が強く印象に残っているそうです。「中世の修道院を華やかに彩るラベンダー畑の風景がきれいでした」とフランスでの生活を振り返られていました

「高校の世界史で『ナポレオンがフランス革命を終わらせた』と教わりましたが、新たな発見があります」と続けます。研究成果を多数の論文や著書で発表し、評価も批判も受ける立場の藤原さん。フランス政府給費留学生に選ばれた際に、自分への評価が変わったことを実感したそう。「研究生活で変わったのは自分ではなく、周りからの評価です」と話します。

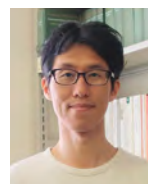
研究の成果が評価の対象になることに、常に緊張感があり、メンタルの強さが必要。「自分で選んだことなので、評価や批判は当然。その厳しさ以上に、常に新しいことを学べる喜びがあります。史料を調べるなかで、点と点が結びついた時には爽快感も得られます」。研究への熱意が失われることはありません。

近代フランス史、とくにフランス革命・ナポレオン時代を研究する藤原翔太さん(38歳)。福岡女子大学での講師・准教授を経て、今年4月に母校の広島大学に准教授として着任しました。

「ルーツ
いいなん
34

このまちに住んでいようと、なからうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介しします。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよどこまでも。

緊張感を持ち、常に新しいことを



ふじはら しょうた 藤原 翔太

野営出身。飯南高卒業後、広島大に進学。大学院在籍中にフランス政府給費留学生として、トゥールーズ大学大学院に進学。博士号取得後に帰国し、現在は広島大学大学院人間社会科学研究科准教授(東広島市在住)

【いいしクリーンセンター】☎72-9217

令和6年6月のごみ収集日は2月の自治区文書で配布した「令和6年度ごみの収集カレンダー」をご確認ください。

雲南夢ネットのデータ放送や雲南市・飯南町事務組合ホームページでも確認することができます。

雲南市・飯南町事務組合ホームページ



し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	7日(金) 10日(月)
赤名	20日(木) 24日(月)
来島	12日(水) 14日(金)

[クリーン(株)] ☎72-1401(頓原地域)
[クリーン(株)] ☎76-2441(赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。



スマホで
広報誌を
読んでみ
ませんか



飯南町公式SNS

マチイロ

町の人口 4,390人(前月比-2人) 世帯数1,987戸 R6.5.1 現在